



特定非営利活動法人  
かものはしプロジェクト  
2009年度年次報告書



あなたがうれしいとわたしもううれしい  
បើសិនជាអ្នករីករាយ ខ្ញុំក៏ត្រេកអរដែរ

※カンボジアの言葉で「あなたがうれしいとわたしもううれしい」という意味です

大学二年の夏休み、私はタイで一人の少女と出会いました。  
彼女は、母子感染によってエイズに感染していました。彼女のお母さんは、  
10代のときに出嫁ぎ先で買春宿に売られ、エイズがもとで亡くなっていました。

その2年後、カンボジアの児童買春の被害者を保護している施設で、  
11歳や12歳の女の子までもが、買春の被害にあっているという驚愕の事実を  
知りました。

彼女たちは家が貧しかったために、買春宿に売り飛ばされ、抵抗できないよう  
電気ショックをあたえられながら無理やり働かされていたところを保護されたのです。

「こんなに小さな子どもたちが、どうしてつらい目にあわなければならないのか・・・」

どうしようもなくせつなくなり、怒りと悲しみがこみ上げました。  
私はすぐに行動を起こさなければ、と強く感じました。



同じく共同代表を務める本木・青木、そして活動を  
共にする仲間や多くのサポーターの方々に  
支えられながら、「かものはしプロジェクト」を立ち上げ、  
カンボジアで活動してきました。

私たちは、子どもの身体及び精神に多大なる悪影響を  
及ぼす児童買春・人身売買問題を解決することで、  
すべての子どもや若者たちが未来に希望を持って生きる  
ことができる世界を実現していきます。

共同代表 村田早耶香

※カンボジアの孤児院の子どもと村田（子どもはここに登場している被害者ではありません）

P3-7

かものはしプロジェクトが  
実現したい世界

P8-14

カンボジア事業のふりかえり

P15

IT 事業のふりかえり

P16-18

サポーター事業のふりかえり

P19-20

協賛企業・団体のご紹介と  
メディア掲載

P21-22

財務報告

P23-24

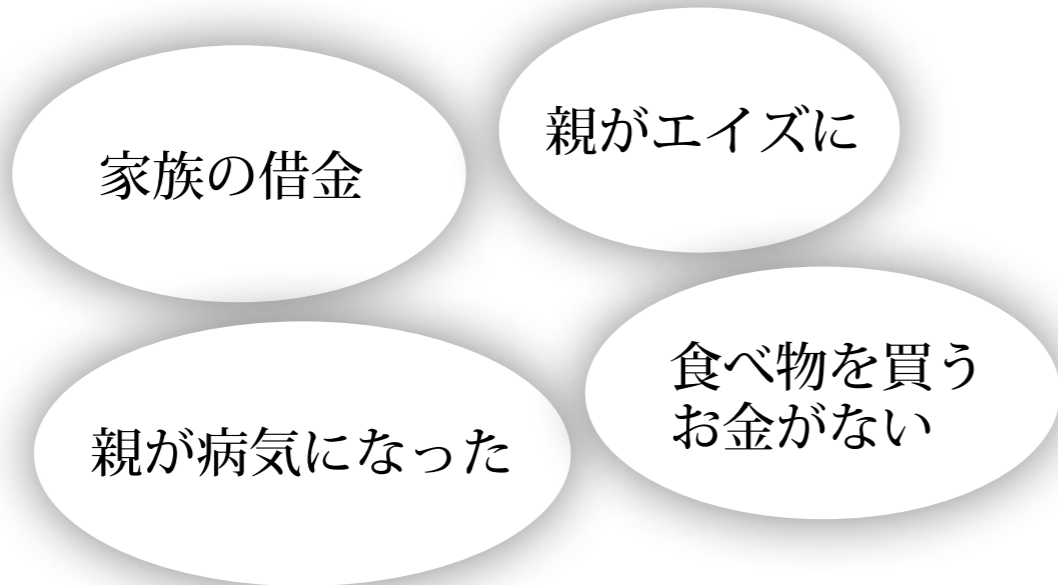
児童買春問題に関する  
調査報告

P25-26

終わりに（評議員・顧問から  
のメッセージ・代表挨拶）

報告書制作  
編集：岩澤美保  
デザイン：齊藤亜樹

# 家族を支えるために、明日食べるもののために、 11、12歳の子どもが体を売らされている・・・



## 私<sup>が</sup>働かなくちゃ・・・

本当はこんなことしたくない  
学校に行きたい

世界にはこのような子どもが**数百万人**いるといわれています。  
売られてしまう子ども、買う人がいるから、児童買春問題は起きているのです。

かものはしプロジェクトは、子どもを**売らせない！** **買わせない！** ための活動をしています。

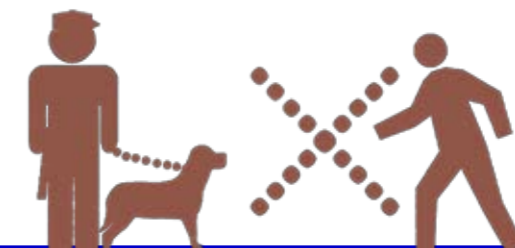
### 子どもを売らせないための活動

- ① 親に仕事を提供することで、子どもが売られないようにする  
**コミュニティファクトリー事業**  
(ハンディクラフト製品をつくる職業訓練・雇用を提供する工房を運営)
- ② 売られそうな子どもを保護する  
**孤児院支援事業**



### 子どもを買わせないための活動

- ③ 買う人を取り締まるための  
**警察訓練支援**



# かものはしの 事業モデル

かものはしプロジェクトは日本で安定的な資金をつくり、カンボジアで、子どもを売らせない、買わせないために**3つの活動**をしています。

みんなが力をあわせれば、かものはしの木の幹は太くなり、**子どもの笑顔の果実**がいっぱいに実ります。



## かものはしプロジェクト 事業内容 —カンボジア—

### 貧しくて戻る家庭がない子どもたちのために 孤児院支援

児童買春の被害にあうリスクの高い子どもたちを保護する孤児院 (Domnom Tek : ドムノータック) を支援することで、被害にあう前に子どもたちを保護する。

### 貧しい家庭の子どもや女性のために コミュニティ ファクトリー事業

大人に仕事があれば、家庭の収入が安定し、子どもは安心して学校に通える。

#### \* 経済的自立を目指す

ハンディクラフト製品をつくる職業訓練と雇用を提供。製品を販売し、得た利益で自立したファクトリー運営を目指す。

#### \* 自立して生きていく力をつける

識字教室、貯蓄指導 etc

### 買う人を取り締まるために 警察訓練支援

買う側をしっかりと取り締まれば、被害は減る。  
カンボジア政府による「法執行トレーニングプロジェクト LEASETC」に対し、ユニセフなどと共同で資金援助。

## 活動を支える幹 サポーター会員



月々1,000円からのご支援で、子どもたちの笑顔という果実を一緒に実らせましょう！

### 全事業を支える根

#### IT事業

- \* WEBサイト制作事業
- \* WEBによる活動情報の発信

THE PROFESSIONAL  
HTML  
+  
CSS  
CODING



# かものはしプロジェクトの児童買春問題解決にかける思い

～あくまでも“解決されること”にこだわりたい～

## ◇なぜ新しい事業を始めたのか

かものはしプロジェクトはこれまでコミュニティファクトリー事業を通して、家庭の収入を向上させ、子どもが売られないようにしてきました。それがうまくいっているのなら、それに集中した方が良いのでは？という声をよくいただきます。

2009年度、それでも私たちは、新しい事業（孤児院支援と警察訓練支援）を始めました。なぜか？それは私たちの目的がビジネスをすることではなく、「児童買春問題を解決すること」だからです。この問題は、2、3年で状況が変わり、それに合わせて柔軟に事業を行う必要があります。

## ◇買う人を取り締まることができれば、子どもを救えるのに・・・

私たちが2004年にカンボジアで事業を始めたとき、買春の被害にあった子どもたちが傷つけられ、トラウマに苦しんでいる状況を目の当たりにしました。  
『この国で子どもを買う人たちへの取り締まりが強化されれば、児童買春被害は減るのに…』ととても悔しい思いをしました。  
それから5年、国際機関やカンボジア政府の動きにより、警察が犯罪者を取り締まるための取り組みをはじめたおかげで、少しずつ取り締まりが強化され、成果を出しています。

## ◇児童買春問題の解決に一番効果的なことをしたい

限られた人員、資金の中でコミュニティファクトリー事業に集中したほうが効率的なのではないか、と悩みました。しかし、買う人を取り締まることが、カンボジアでは一番効果を発揮していることがわかり、また売られてしまいそうな子どもをすぐに保護できる孤児院を支援することが、より早く問題解決につながるということがわかりました。それであれば、これらの事業をやっていこう、そう決意しました。

最後に、以下がこの議論をしていく中で改めて確認した、かものはしのポリシーです。

## かものはしのポリシー

1. 私たちは、“失敗を恐れず、最終的に問題を解決することに挑戦”します。
2. 私たちは、“効果が持続的な事業を創り、それを広げていく”ことで、世界の多くの子どもたち買春から守ります。
3. 私たちは、「あなたがうれしいと、わたしもうれしい」をモットーに、“支援する・されるという立場をこえて笑顔になれる関係”を創ります。



# カンボジア事業のふりかえり

かものはしは設立当初、アジアでも児童買春の被害が深刻だったカンボジアで活動しています。

## 1 コミュニティファクトリー事業

～大人に仕事を、子どもに教育を～

カンボジアの農村では、貧困ゆえに多くの子どもや女性が、児童買春・人身売買の危険にさらされています。この状況を解決するために、かものはしは農村にコミュニティファクトリーというハンディクラフト製品（主にい草やココナッツの葉を原料とする）を作る工房を設立し、村の女性に職業訓練と雇用を提供しています。ここで作った製品をカンボジア国内や日本で販売し、村の人が継続的に自立し、子どもが売られないようにしています。

## コミュニティファクトリー事業のモデル



## コミュニティファクトリーの歩み

- 2006年 現地のNGO (WP) と協同運営を始める
- 2007年 WP と運営方針の違いからファクトリーを休止する
- 2008年 クチャ・チャンソーで、独自運営のコミュニティファクトリーをスタートさせる
- 2009年 目標
  1. より多くの最貧困層をファクトリーに受け入れる
  2. 女性が「生きる力（読み書き・貯蓄に関する知識等）」をつける
  3. ファクトリーの売上を拡大させる
- 2011年 目標
  - 100世帯の貧困層を雇用
  - ファクトリーの自立化（黒字化・現地の人主体の運営体制にする）

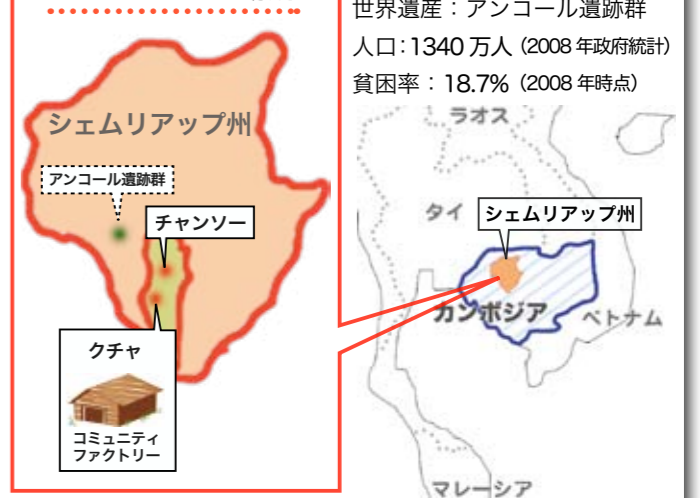
他の貧しい地域へ展開！

クチャとチャンソーの人々をファクトリーに受け入れていきます

## カンボジア 基礎情報

首都：プノンペン  
世界遺産：アンコール遺跡群  
人口：1340万人（2008年政府統計）  
貧困率：18.7%（2008年時点）

## ファクトリーの場所



# 2009年度は”最貧困層 100 世帯雇用”へ大きく前進しました

## 2009年度の目標と実績

### 目標

1. 最貧困層の雇用数：50 世帯
2. 生きる力を養成するための様々なコースを導入する
3. ハンディクラフト製品の売上：200 万円
4. 現地運営体制の自立化：工場の生産は現地のスタッフが管理できるようにする

### 実績

1. 貧困層の雇用：40 世帯に雇用を提供しました (内 7 人は卒業)
2. 識字教室の継続、保険制度を導入しました
3. 売上は 341 万円 (170%) を達成しました！
4. カンボジア人がファクトリーの生産ライン責任者に！

## 成果の詳細

### 成果 1 「ファクトリーで働くのを待ち望んでいた！」 新しい地域からたくさんの女性がファクトリーに通い始めました！

#### 新しいエリアの決定！

今までの地域には、私たちの受け入れ基準に合致した脆弱な家庭が少なくなりました。そこで、クチャと比較しても貧しく、自転車で通える範囲である隣の **チャンソー** (P8 地図参照) から女性を受け入れることにしました。



チャンソーの貧しい家庭の家

#### 本当に貧しい人を雇用するために

かものほしでは、本当に貧しく、仕事が必要な人に雇用を提供するため、『最貧困層・仕事がない・土地がない・働き手がない家庭』に絞って採用を行っています。



ある女性は「こういう場所で働くことを夢見ていた。自分が参加できることになって本当にうれしい」と語ってくれました。

### 課題

#### しかし・・・ シングルマザーの受け入れには失敗しました

貧しい家庭環境を抱える 30 代～50 代のシングルマザーの採用を行いました。しかし、子育てのため忙しかったり、年齢が高いため、遠方まで通う体力がない等の理由で、ほとんどの方が通い続けることができませんでした。今後の受け入れ方を検討していきます。



通いつけている数少ないシングルマザー



### 成果 2 生活も着実に改善し、成長を見せている女性 ～人生初の銀行口座に貯金！～

#### 不安定な日雇いの仕事ではなく、安定した生活と、「生きる力」を提供します！

ファクトリーで働くことで生活が改善し、安定することが最も重要です。それに加えて、将来にわたって安全に暮らしていくための「生きる力」を養ってほしいと思っています。「生きる力」とは、読み書きをする力や健康的な食事習慣、貯金の習慣などのことです。ファクトリーでは 2009 年度、**貯蓄制度**を取り入れ、また**識字教室**、**野菜栽培**などを行いました。

#### ファクトリーで働く女性に定期的にアンケートをとっています！

**GOOD!**

ファクトリーの貯蓄制度を利用して**給与一か月分の貯蓄**ができました。

**GOOD!**

識字率が 50%から 90%に飛躍！

識字率のグラフ

時期	読み書きができる (%)	読み書きが乏しい (%)
以前	50	50
現在	90	10

※ 女性が実際に書いた文字です。

**BAD...**

一方、貯めたお金を計画的に使えず、いきなり大きな買い物 (携帯電話など) をしてしまったり、識字教室は、一通り文字が読めるようになったので、次に学ぶものに対するモチベーションの欠如などの課題があります。

**GOOD!**

アンケートの結果、**ご飯やおかずが増えた**と答えた女性は 97%でした。

#### アンケートをしたときのこぼれ話 ～初めてわかった本当の年齢～

銀行口座を開設するために、女性の住民票などをそろえていったときのこと。ある女性は本人もスタッフも 25 歳だと思っていたのに 28 歳であることが判明。年齢を把握するのも大変です・・・

#### 健康的な食生活を



栄養が偏りやすい女性のために、野菜栽培教室を行いました。

#### 「チームリーダー制度を開始しました！ 女性が夢を描ける職場環境を考えるのが次の課題です」



チームリーダーのプレアさん

ファクトリーで多くの女性が働くようになり、チームリーダー (裁縫技術指導、品質チェック、注文伝達など) 制度を開始しました。村の女性同士で商品のチェック、管理が行われることで、より効率的に工房を運営できるようになりました。その中でもしっかりとチームリーダーの仕事に取り組んでくれているプレアさんに「モチベーションは何か」聞いてみました。すると、「大変だけど、その分お金がもらえるからがんばれます」と答えてくれました。お金が彼女たちにとって一番のモチベーションなのは確かなことです。ただ一方で、今後ファクトリーの運営をより持続的にしていくために、まずチームリーダーから、お金だけではなく、自分の夢を描いたり、自分自身や仲間の成長を喜べる仕事場にしていけることが次の課題だと感じました。

# ハンディクラフト製品の売上げが3倍に！

販路の拡大と、それを支えた技術力の向上

## 商品力と品質がアップ！

ファクトリー開始以来働いている女性の技術力と品質意識が向上しています。

観光中に訪れたお店で商品を見て気に入ってくださり、ファクトリーまでいらした方がいるほどです。



い草のブックカバー



い草のペットボトルケース



ココナッツの葉の小物入れ



い草の名刺入れ

## 43店舗で販売！

カンボジアでは委託販売という形で多くのお土産物屋に商品を取り扱っていただいています。デザインと品質の向上により今ではなんと、43店舗ものお店でものしの商品が売られるようになっています。ターゲットとする高級ホテルやお土産物屋の多くに置いていただいています。



カンボジアで人気のお土産物屋に置いていただいています

## 注文に生産が追いつかないほど！

8月から3月までは注文に生産が追いつかない状態が続きました。1年前と比べて大きく営業が改善し、たくさんの貧困層の人々を雇用することができました。今後生産性を向上させることが重要です。

※単位は米ドル



## 成長の鍵はボランティア専門家

2009年度もたくさんの専門家の方がボランティアでファクトリーを訪れてくださいました。様々な改善をすすめるきっかけとなったボランティアの方を紹介します！

### 雑貨デザイナー

◇ 本告 純子さん

2008年度に引き続き、新しい商品のデザイン、色の提案だけでなく、お店での商品の並べ方など営業のトレーニングをおこなっていただきました。



### 縫製技術と整理整頓

◇ 小沼 美由紀さん

縫製指導のボランティアとして約1ヶ月ファクトリーに滞在。縫製技術だけでなく、整理整頓を指導して下さり、生産性が向上しました！



### 人材育成

◇ 橋谷 勇治さん

ファクトリーの生産ラインの改善指導していただきました！

◇ 守屋 智敬さん

人材育成やファクトリー運営の仕組みづくりに関するアドバイスをしていただきました！



## 日本での販売も順調でした！

日本でも150万円の売上を達成することが出来ました。



お客様へのノベルティとしてたくさんのご注文をくださった福井の村井メガネ様

## コミュニティファクトリー写真館



A



B



C



D



E



F



G

### 写真の説明：

A はさみを寄贈いただいたときの女性

B 天日干して、染色の排水を処理しています。

C 今年から始めた、い草栽培。収穫した、い草をスライス中。

D 食物の栄養について勉強中

E ファクトリーの中でも販売しています！

F お正月には僧侶をお招きし、セレモニーをおこないました。

G こう見えても、商品を検品中です！

## 2010年度の目標

### 2010年度も引き続き貧困層の雇用を増やし、自立の機会を創出します。

- 受け入れを2倍の70世帯に
  - 受入地域をさらに拡大
  - もう一つのファクトリーの建設を検討
- 生きる力を身につけるための識字教室を充実
  - 英語教室なども開始予定
- 売上をさらに拡大(425万円目標)させる
  - 売上のほとんどはい草製品なので、その他の素材の開発にチャレンジする
  - 日本・欧米への輸出も開始予定

## まだまだ遠い黒字化への道のり

2009年度は2008年度(90万円)に比べて売上が大きく成長し、300万円を突破しました。しかし黒字化を考えると、1,000万円以上の売上が必要だと考えています。

2010年度はカンボジア国内での売上増加はもちろんのこと、日本・欧米への輸出も積極的におこないます。

道のりはまだ遠いですが、一歩ずつ進めていきます。



担当の青木

## 2 孤児院支援

～人身売買の危険から子どもを守るため、孤児院支援を開始しました！～

かものしプロジェクトは2009年10月より、孤児院ドムノー タックに対する支援を開始しました。孤児院には、人身売買の被害にあった子どもたちや、遭う可能性の高いストリートチルドレンが保護され、生活を送り、教育を受けています。

### どんな子が暮らしているの？

ヴァンナーちゃん（仮名 1995年生まれ）は12歳のときにタイで物乞いをしている時に保護されました。母親は麻薬売りの容疑で逮捕されていました。保護されたとき、字の読み書きはできませんでしたが、一生懸命勉強し、がんばって高校を卒業したいそうです。

ヴァンナーちゃんの将来の夢は、俳優です。この孤児院で演劇をしたときに、自分は演技が好きだと気づいたそうです。いまはその夢をかなえるため、友達と演技の練習をしています。



孤児院の子どもたち

### 孤児院があるポイペトは貧しい人が集まる町

孤児院がある、ポイペトという町は、タイとカンボジアの国境沿いにあります。仕事を求めて、カンボジア全国から貧しい人たちが集まります。

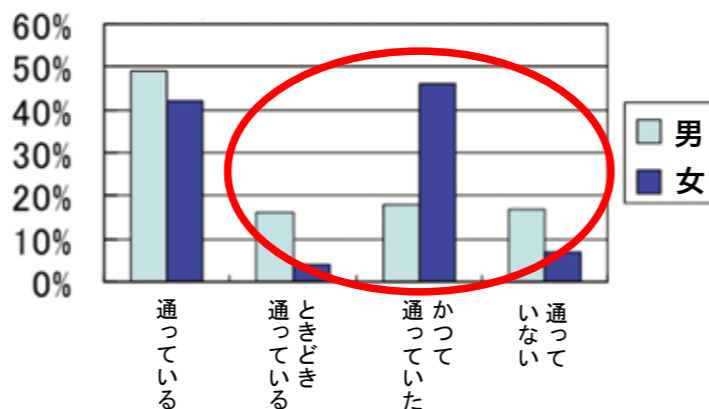
この町に流れ着いた家族とその子どもは厳しい環境におかれています。路上で働く子どもが多くいます。

### ポイペトの路上で働く子どもたちの半数はごみ拾いをしています。2人に1人は学校に通っていません。

#### 『路上で働く子どもたちの仕事』



#### 『学校に通っているか』



### 課題

孤児院の運営課題は、子どもたちの「孤児院からの卒業」にあります。子どもたちはいずれひとり立ちをしなければなりません。しかし、それはなかなか容易なことではありません。そこで、コミュニティファクトリーが雇用支援を出来ないか等、現在検討しています。

## 3 警察への訓練支援

～子どもを買う人を取り締まれば、買えなくなる。警察への訓練支援～

子どもを売られないようにすることは重要ですが、同時に買わせないようにすることも重要です。子どもを買う人を逮捕し処罰することは、児童買春問題を解決するためにもっとも効果があるとされています。しかし、カンボジアでは警察が訓練不足のため、未だ十分な機能を発揮していません。そこで、カンボジア警察とユニセフをはじめとする国際機関が協力して警察訓練 (LEASETC) をしています。かものしプロジェクトは LEASETC を資金面で支援しています。

### 被害にあった子どもたち

2009年に、3人の少女（14歳が2名、17歳が1名）がポイペトからシェムリアップにあるカラオケ店（性的サービスも提供します）に売られました。わずか1,400円でした。現在、このカラオケ店は警察により摘発され、少女たちは無事保護されています。

### どんなことやっているの？

#### その1 人身売買対策の特別チームと現場の警察に対する訓練

現在、カンボジア警察には人身売買を取り締まるための特別なチームがあります。写真は、現場の警察官へのトレーニングの様子です。実際に起きた事例を使って、どのように逮捕するか、などを話し合います。また、現場の警察官へのトレーニングもおこなっています。彼らが知識を得て、犯罪を未然に防いだり、犯罪が起きている際にきちんと対処できるようになることが問題の解決につながります。



摘発の訓練をする警察官たち

#### その2 ホットラインの設置

被害の目撃情報などを警察へ直接連絡できるホットラインがあります。シェムリアップやプノンペンにそのポスターやステッカーが貼られています。

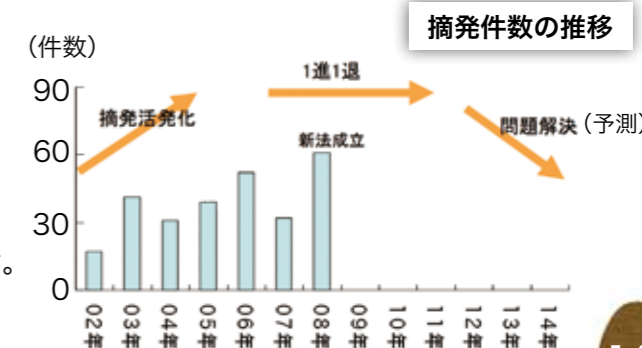


ホットラインのポスター

### 成果と課題 効果は絶大！ 課題は変化する買春問題に対応できるか

警察への訓練により、摘発件数が増えています。（右グラフ参照）カンボジアで子どもを買うことは、だんだんと困難になってきています。

課題は、犯罪がカラオケやマッサージ店など、より見えにくいかたちで行われており、摘発が困難なこと、また今後、資金・人材面でカンボジア警察が自立していくことです。これらについては2010年度に検討していきます。





# IT事業のふりかえり ~現地の活動を安定させる大事な柱~

かものはしのIT事業部は、日本およびカンボジア、その他の国の情報化促進を目的としています。具体的には、WEBサイト制作（HTMLコーディングサービスを提供）を行っています。また、現地の様子や児童買春問題の状況、かものはしプロジェクトの活動を多くの方に知って頂けるようホームページの運営なども行っています。

これまでの実績としては、東証一部上場企業サイト、外資系証券会社のサイト構築、大手予備校サイトの改修など、様々なクライアントからの制作業務を請け負いました。

## 2009年度活動内容 ~不況に耐えた年~

これまで、かものはしプロジェクトの収益の柱としても成長してきたIT事業ですが、2009年度は不況の影響を受け、売上は落ち込みました。しかし、仕事の依頼数は増え、サポーター事業との連携も進めることができました。

### 目標と実績

**目標** 5,790万円  
(営業利益 1,470万円)

**実績** 4,790万円  
(営業利益 800万円)  
不況の影響でおちこみました。

### GOOD!

#### 仕事の依頼数は増えた

- ・取引顧客数はほぼ同じ (47社→46社)
  - ・取引案件数は増加 230件→261件
- お客様がTwitterで口コミをしてくださりました。

### GOOD!

#### サポーター事業との連携

かものはしプロジェクトのHPの運営、年次報告書や、リーフレットのデザイン制作を行いました。



### 社会貢献を目的としたWEBサイトの構築

かものはしのHP運営ノウハウを生かし、社会性の高いWEBのお仕事を受けてきました。

Baby Yakという動物のかわいいぬいぐるみが誰かから届いたら、何かよいことをして、ぬいぐるみと自分の顔写真をサイトにアップするプロジェクトです。このサイトを構築しました。



「BabyYak Project」  
<http://shokay.jp/goodaction/>

### お客様の声

難題を親身に解決してくれるWebのスペシャリスト!



株式会社  
クリエイターズマッチ  
岡村 佳浩様

もう4年前になるでしょうか。偶然にも隣のビルで出会ったかものはしのITメンバーは、今日も次々とわき起こる難題を鮮やかに、そして親身に解決してくれています。とても感謝しています。一步一步、着実に成果を生み出し、活動の幅を広げていくかものはしさん。その姿を良い発信材料にしているのは、きっと私だけではないのでは。周りに元気を与えてくれる彼らの活動に、これからもパートナーとして参加していければと思っています。

### 担当者の想い

不況に耐えた2009年。  
来年度は、挽回、そして新たな  
チャレンジの年にしたい。



IT事業部部長  
橋本 和樹

昨年度は不況の影響を受け、非常に厳しい一年でした。  
売上げを挽回するため、営業を強化しましたが、思ったように業績を回復させることができませんでした。  
今年は生産性を向上させ、またIT事業の長期的な将来を見据え、新規事業の開発を検討していく等、チャレンジの年にしていきたいと思っています。

# サポーター事業のふりかえり

かものはしのサポーター事業は、「あなたがうれしいと私もうれしい」をモットーに子どもの未来をサポートする喜びを感じていただけるよう活動しています。

かものはしを応援してくださる方にメッセージをいただきました!

### 親として、 一人の大人として

私には、小学校に通う娘が二人います。親として、また私個人、周りに助けられているひとりの人間として、世界中の子どもたちが、誰ひとりとして悲しむことなく、笑いながら生きることを願っています。かものはしの皆さんの思いと、私の願いが重なり、少しでもお役に立てることが喜びになっています。これからも、一人でも多くの子どもたちの笑顔のために、ともに活動できればと思っています。

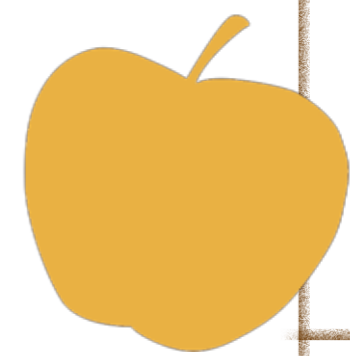
サポーター会員 守屋 智敬さん



### 子どもは私たちの宝です

児童買春、臓器売買問題を小説や映画で知りました。問題はずっと昔に知っていたのですが、行動の仕方がわからないまま年齢を重ね、親となりました。小説・映画を観て、「地球の子どもたちが幸せに生きる権利に国境も人種も関係ない。全ての子どもは宝」という想いがわきあがりました。経済力があれば、多くの寄付をしたい気持ちでいっぱいですが、主婦の私にできることは、サポーターになることでした。子どもを持つ親として、このような活動をされている方々に感謝申し上げます。

サポーター会員 境 夕羽美さん



### 自分の願いを、かものはしと一緒に 叶えている気持ちです

人身売買・強制売春といった社会問題を解決するかものはしさんの活動が自分の関心のある問題と近かったことから応援を決めました。かものはしさんを応援することで、被害にあいやすい最貧困層の雇用や職業訓練の一助ができていくことが嬉しいです。また、児童買春や貧困問題の解決について理解を深め、自分自身の視野を広げられたこともよかったです。ミッション達成のために互いに知恵を借り、一歩でも前進していきましょう。

サポーター会員 20代女性

### 娘と一緒に応援しています!

今年もお年玉の一部に少し足して、本人の納得がいくように娘名義で寄付しました。娘は現在5歳なので国の大小はわかりませんが、カンボジアはかものはしのおかげでとても身近なようです。しりとりでカンボジアが出てきたりします。

先月、「寄付の手続きに行かなくちゃ」と思っていたところ、娘が偶然「♪かもの〜はし〜」と歌いだしました(笑)



ひなたちゃん

2009年度は、参加していただきやすいチャリティイベントやキャンペーンに数多く挑戦しました。

## かものはし初のコースキャンペーン「パソ貢献」

### ～パソコンを買うと子どもが教育を受けられる～

- ・コースキャンペーンは、商品の代金に寄付が埋め込まれていて、消費者がその商品を買うだけで寄付ができる仕組みです。
- ・かものはしプロジェクトはパソコン販売会社の株式会社メディエーター様と、パソコンが購入されるとドムノータック孤児院の子どもが教育を受けられる、「パソ貢献キャンペーン」を実施しました。(2010年2月～4月)
- ・メディエーター様には、「パソコン販売という企業の強みを生かしながら、カンボジアの子どもを支援できて大変嬉しく思います」「このキャンペーンで、新しい層のお客様にもパソ貢献を知っていただけました」とコメントをいただきました。



パソ貢献キャンペーン

### 音楽を楽しんで社会貢献!

- ・音楽を楽しんで社会貢献する「チャリティライブ」を六本木のライブハウスで行いました。
- ・全米デビューをしたギタリスト中心のバンド、「トータローラ」さんのご協力で100名以上の方がご参加下さいました。  
最後はチャリティソングをみんなで歌いました♪



チャリティライブイベントの様子

## チャリティクッキー社内販売

### ～社員が楽しんで社会貢献できました!～

- ・カンボジアのハンディクラフト製品を「ホワイトデーキャンペーン」として、株式会社 LUSH 様で販売させていただきました。
- ・ココナッツの葉の小物入れに、障害者雇用支援をする、どんまい福祉工房様のクッキーを入れて販売しました。
- ・社員の方からは、「お買いものを通じて楽しく社会貢献ができ、とても良い機会でした」と好評でした。
- ・また株式会社 LUSH 様の、助成プログラムチャリティポットで200万円のご寄付をいただきました。



株式会社ラッシュジャパン様と  
かものはしスタッフ



### 定例のイベントも行っています

- ・毎月第二木曜日に、かものはしの活動説明会を行っています。職業も年齢も様々な方が、ご参加下さいます。参加いただいた方には、「まず知るところから始めたかったので、有意義な機会でした」とお声をいただきました。
- ・スタディーツアーは、かものはしの現地プロジェクトを中心に、カンボジアの内戦の傷跡や貧困の状況を視察するツアーです。「見て体感することが一番!」ツアーに参加して、自分の人生を決めるきっかけになったという人もいます。
- ・ゆるかものチャリティーイベント  
社員にならなくても、「ゆるやかな関わり方で、国際協力できる!」をモットーにできた団体が「ゆるかも」です。チャリティスポーツ、フリーマーケット、カンボジア料理教室など、楽しく気軽に国際貢献できるイベントを不定期で行っています。



毎月の活動説明会  
(二木会)



スタディーツアー



ゆるかものチャリティフットサルイベント

## 2009年度の目標と実績

会員総数 **2500名** を突破!

2009年度、皆さまの温かいご支援のおかげで、現地の活動に必要な金額を集めることができました

**目標** 支援額：3,942万円  
新規会員数：1000名

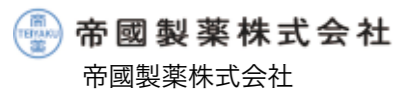
**実績** 5,248万円 (達成率：133%)  
693名 (達成率：69%)

### 今後の計画

- ・3年後(2012年度)に5000名の会員の方にご支援いただく。
- ・キャンペーンやイベントなどにご協力下さるサポーター・ボランティアの方と協力し、現地に安定した資金提供をする。

※2009年度は不況の影響か、会員になるよりも寄付をして下さる方が多い年でした。その為、新規会員数は目標には到達しなかったものの、サポーター事業全体の目標支援額は達成することができました。

# 協賛企業・団体一覧



特定非営利活動法人  
ネットワーク『地球村』



株式会社アイエー  
明石南ロータリークラブ  
アサヒワンビルクラブ  
株式会社アールアールジェイ  
有限会社居宅介護支援事業所・愛101  
一般社団法人日本弱酸性美容協会  
株式会社 HR インスティテュート  
NPO 法人すまひとプロジェクト  
エムユーシー株式会社  
柏木建設株式会社  
学校法人東京純心女子学園  
神田お玉が池法律事務所  
有限会社グローバル・アイ  
国際ソロプチミスト東京 - 東  
株式会社ジャクパ

住友生命保険相互会社  
センチュリー法律事務所  
損保ジャパンちきゅうくらぶ  
株式会社ダイエー  
特定非営利活動法人  
チャリティ・プラットフォーム  
有限会社津野田建設  
有限会社テニスピアジュエ  
東京雅建築株式会社  
東京調布むらさきロータリークラブ  
株式会社トキオゲッツ  
トータルロー  
日本興亜おもいやり倶楽部  
Heart of Rich  
有限会社パウロ

株式会社パーフェクトアイズ  
PARACUP  
世界の子どもたちに贈る RUN  
富士ゼロックス株式会社  
富士ゼロックス株式会社 端数クラブ  
株式会社ファンケル  
VG ホールディングス株式会社  
株式会社プリングアップ  
株式会社松尾商行  
三井住友海上火災保険株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
スマイルハートクラブ  
株式会社メディエーター  
株式会社リアライズ  
ロングブラックパートナーズ株式会社  
社団法人和歌山青年会議所 有志

アイエスデンタルクリニック  
株式会社アイル  
アカデミーヒルズ 講演会参加者 有志  
ASIAN HEAL JAM  
株式会社アンナ  
イーココロ!  
株式会社イーフープ  
浦和ハーモニーライオンズクラブ  
神奈川ロータリークラブ 有志  
神奈川東ロータリークラブ 有志  
川崎大師ロータリークラブ 有志  
社団法人金沢青年会議所 有志  
COLOR RHYTHM  
クラブポリカルチャー  
グロービス 講演会参加者 有志  
国際ソロプチミスト福島  
こども富貴堂

高園産業株式会社  
株式会社コスモスモア  
株式会社サムライ・インキュベート  
310クラブ 講演会参加者 有志  
堺エンゼルライオンズクラブ 有志  
財団法人小山公 公開文化講座参加者 有志  
滋賀県立大学 RFS  
児童労働世界デー・イベント 参加者 有志  
株式会社新日鉄エンジニアリング 社員 有志  
JANIC NGO サポート募金  
株式会社ソニー・  
デジタルエンタテインメント・サービス  
ダイバーシティ研究所 講演会参加者 有志  
東京御茶ノ水ロータリークラブ 有志  
東京キワニスクラブ 有志  
東京小石川ロータリークラブ 有志  
東京中小企業家同友会 有志

東京紀尾井町ロータリークラブ  
社団法人富岡青年会議所 有志  
どんぐりカンパニー  
長崎県サポーターさん主催講演 参加者 有志  
株式会社ノイロン  
日野ロータリークラブ 有志  
フェリス女学院奨学会  
ポリバレンタ  
丸の内朝飯会 有志  
三重県教職員組合 青年部 講演会参加者 有志  
目白聖公会  
UBS証券会社  
横浜東ロータリー 有志  
横浜本牧ロータリークラブ 有志  
横浜フォーラム 参加者 有志  
横浜南ロータリークラブ 有志  
立教大学 講演会参加者 有志

(敬称略 順不同)

# 掲載(出演)メディア・講演会一覧



## 掲載(出演)メディア一覧

メディア	掲載(出演)日時	掲載(出演)内容
テレビ	2008.7	テレビ東京系「カンブリア宮殿」 「世界を救う社会企業家たち！」
	2008.10	NHK 教育「福祉ネットワーク」 「社会起業家の挑戦 -カンボジアの農村を救いたい-」
	2009.12	東京 MX テレビ「世界を変えるショッピング」
新聞	2008.8	福井新聞
	2008.12	毎日新聞 筑後版
	2009.1	読売新聞朝刊
	2009.5	産経新聞
	2009.6	THE DAILY YOMIURI
	2009.9	朝日新聞
雑誌	2008.2	読売ウィークリー 『新就職先「ソーシャルベンチャー」って何?』
	2008.6	月刊 ニッキンマネー 「輝く」
	2009.2	クロワッサン 特大号
	2009.3	「オルタナ No.12」: 2009.Mar
	2009.4	週刊ダイヤモンド 特大号 2009年4月11日号
2009.5	ソトコト 2009年5月号	
書籍	2009.6	「いくつもの壁にぶつかりながら」
その他	2008.7	東京 FM (ラジオ)
	2008.8	VOICE WAVE (WEB サイト)
	2009.11	NHK ラジオ
	2010.2	J-WAVE (ラジオ)



「いくつもの壁にぶつかりながら」  
村田 早耶香 著

## 講演会実績 計60回ほど実施

- ・新日鉄エンジニアリング株式会社
- ・立教大学ボランティアセンター
- ・社団法人金沢青年会議所
- ・調布むらさきロータリークラブ
- ・東京キワニスクラブ
- ・Reading-Lab
- ・愛媛大学、愛媛中小企業家同友会
- ・独立行政法人国際協力機構
- ・株式会社 FUJITSU ユニバーシティ
- ・慶應義塾大学理工学部
- ・アカデミーヒルズ
- ・六本木ライブラリーのイベントにて
- ・横浜南ロータリークラブ
- ・日本小売業協会倫理教育委員会
- ・株式会社デルフィス
- ・東京御茶ノ水ロータリークラブ など

(敬称略 順不同)

## 現地の自立を促したい

事業として、自活を促し、カンボジアの子どもを救う活動をしている日本の若者たちを応援したいと思い、支援が不要となる日が来るまで、たとえ当社の業績が思わしくない時があっても継続が可能な限度で、サポートしています。

定期的な報告のお陰で、カンボジアの事業の進捗が子どもたちを救うことにどうつながっているかわかり、楽しみになりますし、本業以外にもこのような活動に参加していることが、当社の社員の誇りになっています。

帝國製薬株式会社 代表取締役  
藤岡 実佐子様



# 財務報告

## 2009 年度決算

### 損益計算書 2009年4月1日～2010年3月31日

科目	2009 年度決算	2009 年度予算	達成率
I 経常収入			
1 IT 事業	4,792	5,790	83%
2 サポーター事業	5,189	3,942	132%
3 スタディーツアー事業	163	144	113%
4 日本事務局	353	171	206%
5 コミュニティファクトリー事業	341	200	171%
6 その他(為替損益・雑収入等)	68	0	-
経常収入合計	10,905	10,247	106%
II 経常支出			
1 IT 事業	3,989	4,320	92%
2 サポーター事業	1,933	1,772	109%
3 スタディーツアー事業	134	109	123%
4 日本事務局	2,579	2,016	128%
5 カンボジア事務局	838	862	97%
6 コミュニティファクトリー事業	1,598	1,112	144%
7 警察訓練支援	132	0	-
8 孤児院支援	123	0	-
9 その他(為替差損・雑損失等)	142	0	-
経常支出合計	11,467	10,191	113%
経常収支差額	-562	56	
III その他資金収入	0		
IV その他資金支出(法人税等)	34		
当期収支差額	-595		
前期繰越収支差額	3,762		
次期繰越収支差額	3,167		

### 貸借対照表 2010年3月31日時点

科目	金額	科目	金額
I 資産		II 負債	
1 流動資産		流動負債	
現金	85	未払金	564
預金	1,760	預り金	148
売掛金	1,374	流動負債合計	712
受取手形	140	III 正味財産	
その他	68	資本金	50
流動資産合計	3,427	前期繰越正味財産	3,291
2 固定資産		当期正味財産減少額	595
建物	37	利益準備金	421
車両運搬具	4	正味財産合計	3,167
工具備品	0	負債および正味財産合計	3,879
差入保証金	411		
固定資産合計	452		
資産合計	3,879		

\* 建物はカンボジアのコミュニティファクトリー、差入保証金は日本事務所敷金礼金です

収支計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、NPO 法人かものはしプロジェクトの収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。

監事

宇野雅幸



2010年5月31日

## 2010 年度予算

2010年4月1日～2011年3月31日

科目	2010 年度予算	2009 年度決算	増減率
I 経常収入			
1 IT 事業	4,673	4,792	98%
2 サポーター事業及び日本事務局	6,169	5,542	111%
3 スタディーツアー事業	108	163	66%
4 コミュニティファクトリー事業	425	341	125%
5 その他(為替差益、雑収入等)	-	68	-
経常収入合計	11,376	10,905	104%
II 経常支出			
1 IT 事業	3,240	3,989	81%
2 サポーター事業	1,691	1,933	87%
3 スタディーツアー事業	104	134	77%
4 日本事務局	2,747	2,579	107%
5 カンボジア事務局	652	838	78%
6 コミュニティファクトリー事業	1,686	1,598	106%
7 警察訓練支援	382	132	290%
8 孤児院支援	350	123	285%
9 その他(消費税、為替差損等)	-	142	-
経常支出合計	10,851	11,467	95%
経常収支差額	525	-562	-

\* このほか、法人税・消費税が約 200 万円見込まれます

## 財務に関する分析

### 2009 年度決算

創設以来初めての赤字となった。その要因としては、収入が計画比 650 万円増加、支出が計画比 1,300 万円増加したことにある。収入に関しては、IT 事業が不況のため 1,000 万円の減収であったが、サポーター事業が 1,250 万円の増収であった。一方、支出は警察訓練支援、孤児院支援へ予算以上の支出を決定したこと、法定福利など予算に計上漏れがあったことによる。事業規模が拡大する中で、財務・経理管理を適切に行うことが、今後の課題である。

これまで IT 事業が全ての事業を支えてきたが、2009 年度はサポーター事業が IT 事業と同程度の規模まで成長し、より財務が安定した。その結果、2009 年度も苦しみながらも必要な事業費を調達し、ミッションに向けて前に進むことができた。

### 2010 年度予算

全体の事業規模は 1 億 1 千万円である。IT 事業は新しい方向性への投資のため、売上を抑えて計上している。コミュニティファクトリー事業に関しては 2012 年度に売上高 1,200 万円規模に拡大させ、黒字化を目指している。

警察訓練支援、孤児院支援についてはそれぞれ 400 万円弱の事業支出を予定している。

\* 10,000 円未満は四捨五入しているため、数字の合計が若干一致しません

# 児童買春・人身売買問題 調査報告

かものはしでは、児童買春問題の現状を正確に把握し、的確な解決方法を導き出すために、調査を行っています。2009年度は、カンボジアの調査に加え、世界の状況についても調査を行い、理解を深めました。児童買春・人身売買問題は闇に隠れた問題であり、正確な状況を把握するのは困難ですが、2009年度までの調査から以下のことがわかってきました。

## カンボジアの児童買春・人身売買問題状況

### カンボジアは全体として解決方向にある

カンボジアで子どもを買うことは難しくなっています。

現地スタッフによる買春宿調査の結果からも、子どもを買える場所が減ってきていることを確認しました。

要因として、さまざまな機関の努力や経済成長などがありますが、大きな要因としては法執行の強化が挙げられます。

カンボジア警察において、**2009年には15歳未満の買春を含む人身取引、性的虐待の被害者198人を保護しました。**

※ 2009年 LEASETC データより

### しかし、油断できない状況にある

#### 「間接型」の出現

買春宿で子どもや女性を直接買うのではなく、マッサージ店やカラオケなどで買う「間接型」と呼ばれるタイプが増えてきています。これは政府、そして民間の努力により、買春宿が摘発・閉鎖されるようになったからです。より、問題の状況を把握するのが難しくなっています。

#### 依然として貧困が残る

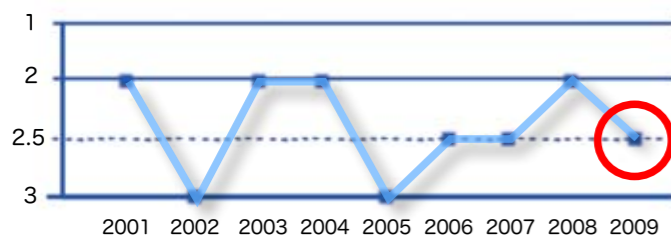
カンボジアには、人身売買の被害にあう可能性のある貧困層の人々が、今も一定数いることを確認しています。

#### マイノリティの問題・アジア人のチャイルドセックスツーリズム

少数民族やベトナム系の人々の人身売買被害や、セックスツーリズムの問題もあります。

以上の要因などから、アメリカ国務省から発行されているカンボジアのTIPレポート（人身取引に関するレポート）におけるカンボジアのランクは、2009年に2.5に下がってしまいました。（下グラフ参照）この状況を改善するために、かものはしは2009年度に警察訓練支援そして孤児院支援を始めています。

### 「カンボジア政府の人身売買に対する取り組み」に対する評価の変遷



出典：The 2009 Trafficking in Persons report (アメリカ政府)

アメリカ国務省が発行する「The 2009 Trafficking in Persons report (TIP)」では、各国政府の人身売買に対する取り組みを1～3ランクで評価しています。

第1ランク	「取り組みのあり方が国際基準を充たしている国」
第2ランク	「人権問題に対する取り組みを行っている（最低限の法律と取り締まる組織がある）国」
第2.5ランク	「人権問題に対する取り組みを行っている（最低限の法律と取り締まる組織がある）が、一部の人権問題は悪化している国」
第3ランク	「人身売買撲滅に向けた最低限の取り組み基準さえ遵守できていない国」



### ブントウ氏 シェムリアップ州警察人身売買対策チームリーダーのコメント

警察の強い働きにより、児童買春や人身売買は減ってきています。これからも減らす努力、摘発を続けます。

とあるカラオケ店は買春宿を兼ねていました。オーナーは外国人です。彼らは強い力を持っているため、摘発する際は、反撃があるかもしれないと恐れられました。しかし、「摘発できなければ、問題を解決できない」と思い、やりきりました。

現在、多くの買春宿はカラオケやマッサージ店などに偽装しています。このような場合、内偵をし、金品の受け取りの有無などを調べる証拠集めが大変です。これらをどう摘発していくか、今後考えていきたいです。

## 世界の状況

カンボジアの他にも、世界には児童買春・人身売買問題の深刻な国があります。世界に目を向けるため、2009年度、かものはしは世界の児童買春・人身売買の調査に取り組み始めました。

例えば、インドやフィリピン、アフリカではセネガルなどもカンボジアと同じく、前出のTIPレポートのランクは2.5です。



### アフリカのセックスワーカー キャロル（仮名）25歳へのインタビュー

私は14歳から売春婦として働いています。エイズに感染していて、4歳の息子も感染しています。この子の父親は誰かわかりません。

私は地元のセックスワーカーグループのリーダーをしているのですが、以前はそこに17人が所属していました。しかし、3人エイズにより亡くなったため、現在は14人です。そのうち2人は妊娠中です。5人はエイズに感染しています。13歳から18歳の女の子が所属していて、近所の知り合いで構成されています。

私たちは、もし他に機会があるのなら、売春を辞めたいと思っています。しかし他にお金を稼ぐ手段がありません。売春は違法ですが、スラムに警察の摘発は来ません。お金を渡されてもすぐに使ってしまうので、職業訓練をしてほしいです。

※ 画像はイメージです。

## 調査結果を受けて ～かものはしの今後～

- ・カンボジア国内の、貧困層の中でもより深刻な状況にある人々を支援するために事業を強化する
- ・世界で児童買春・人身売買のより深刻な状況にある、他国への展開も視野にいれる

などの可能性を模索しながら活動を続けていきます。

# 評議員・顧問からのメッセージ

かものはしプロジェクトでは、各分野でご活躍されている方々に定期的にお集まりいただき、事業改善のためのアドバイスをいただいています。

2009年度の活動の評価と課題に関して、各評議員・顧問からコメントをいただきました。

(敬称略 五十音順)



不況にもかかわらず、  
たくさんの方々に  
応援いただけたことが  
すばらしい

梶尾 雅隆  
株式会社ファンドレックス  
代表取締役

2009年度は、村田さんの本も出版されて、また、この経済的逆境の中、IT事業の落ち込みはありつつも、サポーター拡大は着実に実現していることが素晴らしいですね。これからもサポーターの想いを大切にすることもあってください。

また、今、がんばって強化している現場の事業でも、今後更にいい変化が生まれることを期待しています。



常に生産性、収益性の  
高い事業をめざし、  
より効果的な現地支援を  
提供してください

岡崎 邦明  
有限会社アルゴソフト  
代表取締役

厳しい環境下でよく努力し、カンボジア支援の資金調達を可能にしたことは評価できます。

IT事業収益の落ち込みは、経済の先行きが見えない状況に加えて、現事業を見直す時期に来ていることを示唆しています。これをチャンスとして、新しいIT事業や新分野を開拓し、生産性、収益性の高い事業を目指して下さい。将来の成長のため、皆さんが自分自身の能力や業務スキルを高めることを期待しています。



ビジョン実現に向け、  
日々成長するかものはしに  
今後も期待

石関 正浩  
国際 NGO 元カンボジア駐在員

今振り返れば、昨年の「かものはしプロジェクト」は、組織のビジョン実現に向け、活動をレビューする時期だったと思います。コミュニティファクトリー事業を軌道に乗せるだけでなく、新たな法執行支援事業や、将来に向けた調査活動を実施し、ビジョン実現に向けた新たなアプローチも模索してきました。ビジネスマインドに基づいて、日々自己変革する「かものはしプロジェクト」に期待しています。



収益事業と非収益事業を  
維持することが重要

小城 武彦  
東証一部上場会社  
代表取締役社長

創設以来 IT 事業という収益事業を行ってきたことが、かものはしプロジェクトに大きな力を与えている。2009年、コミュニティファクトリーの商品力、マーケティング力は飛躍的に向上したが、この背景には、IT 事業を通じて市場で鍛えられた、かものはしプロジェクトの「強さ」があることは間違いない。収益事業と非収益事業のハイブリッドモデルを維持することの重要性を再認識した2009年であった。



ミッション達成への想いは  
変わらずに

越 純一郎  
株式会社せおん  
代表取締役

カンボジアの状況の好転、IT 事業環境の変化など、幾つかの変化に対応するべく、活動内容の修正や考え方の再整理が必要となってきました。これも、かものはしプロジェクトの成長と成熟に向けた里程碑となるでしょう。そのなかでも変化しないのは、「日本の若者たちのなかにも、こんなに頑張っている、こんなにしっかりしている連中がいる」という応援、支援の声でしょう。



「自分たちらしさ ×  
プロフェッショナル  
であること」を追求  
し続けてください

鈴木 敦子  
NPO 法人 ETIC. 事務局長

今年度も素晴らしいご活躍でした！青木氏が結婚した身でありながら(笑)、カンボジアに赴任したり、コミュニティファクトリーマネジメントや、警察訓練支援に関する協同プロジェクトへの投資など推進したり、毎年活動がプロフェッショナルになることに感銘をうけます。先日の評議会では「自分たちらしさとは？」という問いができました。

これからも、「自分たちらしさ × プロフェッショナル」な領域を追求して、ますますの活躍を期待しています！



コミュニティファクトリー  
事業の進展を評価します

高橋 義孝  
経営コンサルタント

コミュニティファクトリー事業の進展を大きく評価したい。共同代表3人中、2名が現地に生活基盤を置き、実績を上げたことは組織バランスとしての是非はあるものの、ミッション達成に繋がる大きな成果だと感じる。

但し、ミッションと活動内容の関係は今後も悩み続けながら進むことを個人的には望む。組織基盤を支えてきた IT 事業は後退はしたものの、景況も考慮すれば仕方がなく、今後の方向性を含めた巻き返しに期待したい。

# 代表挨拶・沿革

## 「社会を変えたい」大学生3人が 出会ってはじめたかものはしプロジェクト

2009年度よりファクトリーの担当になりました。現地の人の笑顔を間近で見られる立場になり、毎日ワクワクしながら仕事をしています。昨年度は、受け入れる地域が増え、ビジネス面でも大きな前進が見られ、嬉しいことがたくさんありました。

2010年度は、雇用人数を増やすため、ビジネスとして大きく成長させたい、その中で私自身、女性と直接対話することで、本当に彼女たちが必要なものを提供できるファクトリーにしていきたいと思っています。



共同代表  
青木 健太

2009年度は、孤児院支援、法執行支援が始まり、より包括的な取り組みができるようになりました。これも、皆様からのご支援による支えがあってこそです。ありがとうございます。2010年度も、より多くの子どもを買春の被害から守るため、安定して活動が出来るよう、日本から支えたいと思っています。その中で「あなたが嬉しいと私も嬉しい」をモットーに、より多くの方に活動に参画して頂きたいと思っています。今後も皆様のお力をお貸し下さい。



共同代表  
村田 早耶香

かものはしの事業は、「子どもが未来に希望を持って生きる、家族が幸せに暮らす、それを支える社会を創る事業」だと考えています。このことはカンボジアの社会だけではなく、日本の社会でも未だ実現されていないことかもしれません。お互いの社会が関わることで、お互いが学び、よりよい社会への一歩とすることができると信じています。そういう意味で、ぜひカンボジアとかものはしに関心を持っていただき、できればぜひ、カンボジアに来て頂きたいと思っています。2010年度も宜しくお願いします！



共同代表  
本木 恵介



団体名	特定非営利活動法人かものはしプロジェクト
設立日	2002年7月18日 設立 2004年9月22日 NPO 法人格取得
役員	共同代表 村田 早耶香 本木 恵介 青木 健太 監事 平野 雅幸
常勤 スタッフ人数	34名 (日本人19人、カンボジア15人) ※ 2010年4月時点

沿革	2001年	共同代表の村田(当時大学2年)、東南アジアでエイズに母子感染した少女に出会う。母親は買春宿に売られ、エイズがもとで亡くなっていた
	2002年	共同代表の青木・本木とともにプロジェクト始動 IT スキルの職業訓練を軸とする事業を計画
	2004年	NPO 法人として登記。プノンペンに事務所を開設 スタッフ2名を派遣し、子どもたちを対象に PC スクールを始める
	2006年	より貧しい人たちを買春から守るため、カンボジア農村部への進出を決め、コミュニティファクトリー事業に着手
	2007年	現地 NGO と提携し、ファクトリーを運営。しかし、現地 NGO との関係悪化でファクトリーを休止する
	2008年	独自のファクトリーを設立
	2009年	より多くの子どもを守るため新事業「孤児院支援」、「警察訓練支援」を開始

**団体名** 特定非営利活動法人かものはしプロジェクト  
**連絡先** TEL : 03-6415-7744 FAX : 03-6415-7745  
E-MAIL : info@kamonohashi-project.net  
URL : <http://www.kamonohashi-project.net>  
**住所** 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 31-8 渋谷ビレッジ南平台 2F  
京王井ノ頭線神泉駅 徒歩 6 分 / JR 渋谷駅 徒歩 7 分



こちらから、かものはしプロジェクト  
の情報をご覧ください。また、「サポーター会員」  
のお申し込みもできます！

この報告書は  
印刷会社様からのご協力に  
より印刷されました。

